

氏名

きたむら ちあき
北村 知昭

所属	九州歯科大学 歯学部 歯学科 口腔機能学講座 口腔保存治療学分野		
職名	教授		
最終学歴	九州歯科大学大学院歯学研究科	学位	博士（歯学）

専 門 分 野		
教 育 実 績	担当講座名称	単位数 講義時間数 実習時間数 学科・院の別
	歯の治療学 I	2 単位 30.0 時間 時間 歯学科
	歯の治療学 II	2 単位 30.0 時間 時間 歯学科
	歯の治療学実習	3.5 単位 時間 110.0 時間 歯学科
	最新応用生命科学 口腔保存治療学 I～V	1 単位 16.0 時間 時間 歯学科 20 単位 60.0 時間 240.0 時間 大学院歯学研究科
大学運営における主な 役職履歴（過去5年間）	分野長，保存治療科科長，副病院長	
研 究 分 野	保存治療系歯学関連（歯内治療学，保存修復治療学）および関連領域	
研究課題	課題名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科保存専門医に必要な診断・治療技術修得法の開発 ・ 新しい治療技術・生体材料の開発 ・ 歯・根尖歯周組織再生療法の開発 ・ 歯・根尖歯周組織疾患の病態解明
	キーワード (5つまで)	再生療法，炎症制御，診断・治療機器開発，バイオマテリアル開発，マイクロエンドドンティックス
	共同研究等の 実績	<ol style="list-style-type: none"> 1. 京都大学再生医科学研究所田畑泰彦教授との共同研究：再生医療 2. 大阪大学産業科学研究所岡本准教授との共同研究：抗炎症ペプチドによる硬組織誘導 3. 企業との共同研究：歯科用セメント開発/Encapsulated Cell Technologyの応用/ファイバーポスト研究
研 究 業 績 (著書・発表論文等) (最新の5編)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北村知昭，他：歯内療法とバイオセラミックス系材料. 日本歯内療法学会雑誌44(1) 17-21, 2023. ・ Touya N, et al.: In vivo application of silica-derived inks for bone tissue engineering: a 10-years systematic review. Bioengineering 9, 388, 1-23, 2022. ・ Murata K, et al.: Influence of light irradiation modes on the polymerization of light-curing resins in a root canal model. Operative Dentistry, Endodontology and Periodontology 2(1), 25-32, 2022. ・ Washio A, et al.: Three-year retrospective follow-up of root canal obturated cases with bioactive glass-based root canal sealer. Operative Dentistry, Endodontology and Periodontology 2(1), 16-24, 2022. ・ Orimoto A, et al.: HEMA-derived ROS stimulate ATP release via TRPA1 in human dental pulp cells. Scientific Reports 12(12343), 1-10, 2022. 	
産学官連携実績 (主要3件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科用バイオマテリアル（Bioactive Glass配合セメント<ニシカチャンネルシーラー-BG>）の開発・製品 ・ 歯科用器具（Bioactive Glass配合セメント<ニシカチャンネルシーラー-BG>専用シリンジ）の開発・製品 ・ 歯科用バイオマテリアル（Bioactive Glass配合セメント<ニシカチャンネルシーラー-BG multi>）の開発 	
産学官連携 可能・希望分野	診断・治療法・バイオマテリアルの開発に関連する分野（生体材料関連・医療機器関連）	
取得した実用新案特許等 (主要5件)	口腔内カメラ用光学アタッチメント及び口腔内画像撮像システム（特許第6593785号）	
所 属 学 会 (主要5件)	International Association of Dental Research, 日本歯科保存学会, 日本歯内療法学会, 日本再生医療学会	